

案内

- 礼拝堂は、神に礼拝を捧げるための神聖な場所です。堂内では、私語を慎み、静粛を保つよう心がけて下さい。
- 飲食物の持ち込みは禁止です。携帯電話の電源は必ず切ってください。礼拝堂内では脱帽して下さい。
- 礼拝の中で、「祈祷」の時には、目を閉じ、手を組み、頭を垂れ、祈りにふさわしい姿勢を取り、祈る人の言葉に集中して下さい。
- 礼拝とは、前奏、讃美歌、聖書朗読、説教、祈り、後奏までを含んだものを言います。説教が終わったとたんに退席するなど、礼拝途中での出入りは慎んで下さい。

青山キャンパス オルガニスト養成講座受講生発表会

日時 2月3日(金) 開演17時30分

場所 ガウチャー記念礼拝堂

大学卒業礼拝(昼間部・第二部合同)

日時 3月24日(土) 9時

場所 青山キャンパス ガウチャー記念礼拝堂

洗礼を受けられた方へ(今年度)

教会で洗礼を受けられた方は、各キャンパス宗教センターにお申し出下さい。洗礼記念に新約聖書スタディ版を差し上げます。

教会暦と典礼色

キリスト教には教会暦と呼ばれる固有の暦があります。古くから人々は、時間もまた神が与えてくださったものであることを覚え、教会暦にそった祝祭日を祝うことで、イエス・キリストの生涯を覚えつつライフ・スタイルを整えてきました。この教会暦には象徴となる典礼色も定められています。呼称や期間区分は教会によって多少異なりますが、本学では合同メソジスト教会の教会暦にもとづいて、「待降節」(紫=悔い改め)、「降誕節」(白=栄光・喜び)、「顕現節」(緑=恵み・希望・成長)、「受難節」(紫=悔い改め)、「受難日」(赤=血・贖罪)、「復活節」(白=栄光・喜び)、「聖霊降臨節」(赤=火・力)、「神の国節」(緑=恵み・希望・成長)、という周期を用い、聖壇のオルタークロスと礼拝週報の印刷色もこれに合わせています。

青山学院大学礼拝週報

2012.1.16.
No. 31

顕現節第3週

青山学院の歩み [29]

よね やま うめ きち みどりがおか
米山梅吉と緑岡小学校

米山梅吉は1868(慶応4)年江戸に生まれ、1886(明治19)年に東京英和学校(青山学院の前身)に入学、8年間の米国留学後、1897(明治30)年に三井銀行に入社し、取締役までに昇進しました。1924(大正13)年には三井信託株式会社を創立して社長に就任、我が国の信託事業の開拓者となり、1938(昭和13)年には貴族院議員に選ばれました。米山こそ青山が誇る実業界第一級の人物であり、創意と実行力を



もって三井銀行を指導し、池田成彬と共に「三井の双璧」と言われた人物です。米山が青山学院に捧げてきた数々の功績のなかでも、1937(昭和12)年に、米山夫妻の寄付により青山学院緑岡幼稚園と同緑岡小学校が設立され、青山の幼児・初等教育の基礎が樹立されたことは長く記憶に留められるべきことです。



1940(昭和15)年頃の緑岡小学校

今年度の主題聖句

夜は更け、日は近づいた。だから、闇の行いを
脱ぎ捨てて光の武具を身に着けましょう。

(ローマの信徒への手紙 第13章12節)